

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム 吉祥

目標達成計画

作成日：令和 5 年 2 月 13 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1 (1)	折角良い理念があるので、もっと浸透させてみてはいかがでしょう。	職員一人一人が理念に基づいた行動ができる	月1回の部署会議の際に理念を唱和し、理念の共有、実現に向けた取り組みを行う	6ヶ月
2	6 (5)	スピーチロックについてもっと深めてみてはいかがでしょう。さらに研修会や会議の仕方も工夫して見てはいかがでしょう。	定期的に勉強会を開催し、日頃のケアが虐待や不適切ケアに繋がっていないか話し合う機会を作る	スピーチロックに関する勉強会を行う 相手の立場に立った声掛けが行えるよう、職員同士が普段から意識しながら実践していく 外部の研修にも参加の機会を作る	6カ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。